



蛇の目エリカ(じやのめえりか)
花言葉…汚れない心

冬から春にかけて咲く。ピンク色で、まんなかに黒い目玉のような模様あり。これがぎっしり咲く。ユニーク。この黒い目玉部分を「蛇」の「目」に見立てたものらしい。英名のHeath(ヒース)には「荒野」の意味があり、ヒースの咲く荒野は詩や小説の舞台になっている。

花のお便り

2014.12 No.102

E-mail : info@miyazaki-p.co.jp
http://www.miyazaki-p.co.jp/

〒157-0062 東京都世田谷区南烏山5-33-2
TEL. 03-5384-1331 · FAX. 03-3305-2528

師走の選挙とは恐れ入った。「アワノミクス」は三つの泡を出したが、すべてしほんでしまった。泡くってあわてて三つも出したもんで、うまく化学反応できなかったのかな?。どさくさの中での一年半後の消費税10%決定もいけません。それにしても野党は選挙の票欲しさの野合があまりにもあからさま。当選したらどの党の政策を実行するのですか。解党した党の議員が、明日は他の党へこんにちはとは、あまりにも節操がないご都合主義ですな。誰かが言っていましたが、自民党野党支部なんていわれないように。



賞状印刷 業務の内容は多様です。

歳が明けるとすぐ新年度がまっています。一年間の功績にたいしての顕彰・表彰など、賞状の贈呈準備に入ります。弊社は長年、会社・学校・団体などの賞状を多数手がけてきました。賞状の筆耕から印刷、氏名などの記入を始め、発送までお引き受けいたします。筆耕も近頃は職人の手書きだけでなく、オーデマンド印刷によりデジタルでの作成が進んでいます。さらにデータベースの構築も含めてお引き受けいたします。



疑問に答えます。⑪ 小ロットの印刷はできますか?

印刷物の種類によっては、一枚からでもいたします。店頭に掲示するポスターなどの注文は、ほとんどが一枚~二枚で、紙の印刷からワンタッチで貼れる塩ビの製品まで手がけます。チラシも50枚・100枚から作成しますが、弊社は配布した後の効果も含めアドバイスいたします。一口で配布と言っても多くの方法があり、新聞折込・ポスティング・駅などの手渡し・ダイレクトメール・店頭のラック・メール便など様々で、効果的な活用が必要です。たとえば新聞折込は1000枚配布しても効果がなかつたなんてこともあります。業種・店舗の場所・規模・特徴などを聞きながら、配布方法・場所・地域の特徴などのアドバイスも行っております。小ロットと言えば賞状などもそうで、筆耕を一枚、氏名などを5枚書いて欲しいとの注文もお受けいたします。さらに、封筒やショップカード、伝票、ハガキなどもご希望の枚数で印刷しますが、枚数が少なくなると当然単価が高くなりますので相談ください。

気まぐれエッセイ

大人の世界のいじめ

いつの世も相手をののしたり、小馬鹿にしたりすることは尽きることはないようだ。最近ではヘイトスピーチに代表されるように、国の特徴や個人の個性をあからさまに否定する。それはその国の国民性を否定するものであって、その行為自体は自分の国の陳腐な優位性を主張することで、相手の国民にとっては屈辱に耐えない。これに似た行為が近頃は巷にも増えてきたように感じる。最近は、個人の容姿・性格・個性・ことば使いなどを批判する人が目立つ。それも、本人に言うのでなく、面白可笑しく仲間内で笑い合う材料に

する。批判された本人にとっては、それを直すことが容易でないことなのでどうしようもない。他愛のない物言いでも当人にとっては致命的なダメージを受けることがある。こんな現象をどう見たらいいのか。批判する人は相手より優位な立場でいたいので、気に食わない人を排除したいがためなのか。所謂子どもの世界のいじめが、大人へも広がって来ているのか。最近日本人の感覚が変化してきたことだけは確かだ。人の個性は多様性があることを認め合う仲間づくりが大切だ。